

## 第 10 班

1. タイトル： ここが足りない自治体防災  
～被災時にすぐ機能する職員派遣と人づくり～
2. 報告書の概要： 南海トラフ大地震のような大規模災害の発生が懸念される中、地方自治体には被災時に迅速かつ機動的に動くことができる職員対応が求められている。大量の災害対応業務が発生する中、被災地に必要な膨大な数の職員派遣を行うことができるのか、それに対応できる人づくりはできているのか。これらに対応し、支援・受援の仕組みを実効性のある取組みとするため、次の提言を行った。①「派遣基本パッケージ」による派遣を実施②防災人材バンクの全国的展開③民間機能を活用した自治体職員への防災研修・訓練
3. 引用している事例：① 関西広域連合（カウンターパート支援）②名古屋市（まるごと支援）③内閣府（防災スペシャリスト養成研修）④阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター⑤神戸市（防災関連研修）⑥静岡県（危機管理対策への取組み）
4. アンケート調査の有無： 有（122期研修生へ自治体の防災研修・訓練に関するアンケート）